



各 位

会 社 名代 表 者 名

株式会社ネクスグループ 代表取締役社長 石原 直樹 (スタンダード市場・コード 6634)

問合せ先

役職・氏名 電 話 取締役管理本部長 齊藤 洋介 03-5766-9870

当社子会社の代表取締役解任に関するお知らせ

当社の連結子会社であるチューリンガム株式会社(以下「チューリンガム」といいます。)は、2025年5月16日付けで開催された取締役会及び臨時株主総会において、当時の代表取締役であった田中 遼氏(以下「田中氏」といいます。)を解任いたしました。

本件につきましては、慎重な検討を経たうえで、正当な理由に基づき、適法な手続により決定されたものであることを、お知らせいたします。

【本件解任に至った主な理由】

田中氏は、チューリンガムの代表取締役という立場にありながら、2025年4月30日に開催された株式会社クシムの臨時株主総会において、同社の取締役に選任され、その選任を受けて就任したことが判明いたしました。

当該行為について、チューリンガム取締役会では、以下の理由により重大な問題があると判断し、 解任の決定に至りました。

1. 取締役会規程に違反しての他社役員の兼任

田中氏は、当社の取締役会規程において、他社の役員との兼任にあたっては当社取締役会の承認を要する旨が定められているにもかかわらず、当社の承認を受けることなく他社の取締役に就任したことが、当社の規程に反する行為であるため。

なお、本承認については田中氏より事後的に取締役会に上程され、過半数の反対により否決されました。

2. 競業の可能性と利益相反リスク

株式会社クシムは、チューリンガムが展開している事業領域と競合関係となる可能性がある企業であり、その取締役に就任することは、チューリンガムの今後の利益と競合する恐れが高く、忠実義務及び善管注意義務に違反する可能性があると判断したため。

3. かかる重大な行為を他の取締役に対する説明等もなく行ったことによる取締役間の信頼毀損 他社の取締役に就任するという重要事項について、チューリンガムの経営に重大な影響を与えるに もかかわらず、事前に報告・相談がなされなかったことは、取締役間の信頼関係を著しく損なう行為 と判断したため。

上記理由を総合的に勘案した結果、当該行為は企業経営の根幹に関わる「信頼性」に対する重大な 懸念を生じさせるものであり、個人の私的な立場を超えて、当社グループ全体に悪影響を及ぼすもの と判断いたしました。



当社といたしましては、今後もグループ全体の信頼性強化と健全な経営体制の維持に努めてまいります。また、本件に関する不確かな情報や憶測に基づく投稿等が、SNS等で確認された場合には、必要に応じて適切な対応を講じてまいります。

今後も、透明性の高い情報開示を通じて、株主、投資家及び関係者の皆様の信頼にお応えしてまいります。引き続き、当社グループへのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上